

加古川専売所通信 2019 毎月15日前後に発行 8月号

神戸新聞NEXT 先月のニュースをピックアップ 神戸新聞の紙面に掲載されたニュースの中で、専売所スタッフが、神戸新聞ならではの地域に密着したニュースを毎月選んでご紹介いたします。詳しく内容を知りたいと思うニュースは、是非その日の神戸新聞の紙面をお読みください！

7月1日 風と対話し風と遊ぶ

東播地域で凧といえば、誰をおいてもこの人である。加古川河川敷で聞く「凧あげまつり」は昨秋で18回目を迎え、県内外の愛好家が集まる恒例イベントになった。毎年、中心になってまつりの準備に奔走し、当日は新作の大凧を掲げて観客を楽しませる。「凧を操ることで風と遊べる。凧読んで、対話して、駆け引きをする。それが醍醐味」。熱を込めて魅力を語る姿は、まるで少年のようだ。和紙や竹で作る和凧一筋。凧作り教室で子どもに教える際には、香川県に伝わる凧「ごんぼういか」をよく題材にする。既製品が多い洋凧(カイト)とはちがって、和凧を一から作るのは手間がかかり、掲げるのにもコツがいる。「面倒くさいけど、作り方一つでうまく揚がったり、すぐに墜落してしまったり。簡単ではない和凧のほうが、子どもにとって面白い」。【後略】



7月27日 "ふん書"チョークで警告

加古川市は7月から、路上に放置される犬のふんを減らす「イエローチョーク作戦」への参加を町内会などに呼び掛けている。放置されたふんを黄色のチョークで丸く囲み、日時を書く取り組み。「困っているぞ」「みんな見ているぞ」をいうメッセージを送り、飼い主のマナー向上を促すという。市によると、イエローチョーク作戦は2016年に京都府宇治市が始め、取り入れた多くの自治体で「ふん害」が激減するなど効果を上げている。必要なのはチョークのみで、書いた文字もしばらくすると消えるため、取り組みやすい。【中略】市内全域に作戦を広げようと、参加する町内会など団体を募集している。事前に場所や期間を申請した上で取り組んでもらう。市環境政策課は「黄色は、警告のイエローカードの意味もある。先行事例を見ると効果が期待できる」とする。申請は同課 ☎079-427-9199



スタッフのつばやき

危険な暑さが続いています。熱中症で重症になる人の多くは、屋内で発症しているからです。みなさま、今いる所はちゃんと涼しいですか？水分はとっていますか？塩分もちゃんと取っていますか？まわりの人にも声をかけて、みんなで夏を無事に楽しく乗り切りましょうね！！

7月9日 笑顔でクッキー作り

小野市片山町の小野工業高校で8日、生活創造科の瀬戸15人近くの光明保育所の5、6歳児13人とクッキー作りを楽しんだ。



7月21日 トイレ12カ所のれんを設置

加古川東高校で20日、教室棟のトイレ12カ所の出入口口に、のれんが設置された。従来は小さな木製の扉だったが、生徒会長選挙で、のれんへの変更を公約にした生徒が当選



7月31日 水遊び300人楽しむ

強い日差しが照り付けて30日、加古川市別府町港町の加古川海洋文化センターにある観水空間「じゃがじゃが池」は、水遊びを楽しむ多くの親子連れでにぎわった。



今月の一枚



今月は専売所のおとなり、勇寿司へやって来ました。お弁当などでいつもお世話になっているお店で、このコーナーでご紹介するのも2回目です。いつも本当に美味しいです...！和食大好きです！写真はお昼の定食(1000円)に、プラス200円でお寿司に変更しております。お寿司や小鉢の内容はその日によって変わります。ランチの営業は、事前に予約していただいたほうが確実です。(^^)



勇寿司

加古川市米田町平津46-26
☎079-431-8287
定休日：水曜



かこがわ暮らしの情報掲示板

毎月のお支払いを

簡単 便利 オトクな 口座自動振替にしませんか？

毎月のお支払いが自動でラクラク！
さらにカード払いならポイントが貯まってお得！詳しくは下記販売店まで

株式会社 加古川専売所 加古川市米田町平津46-18 mail:kakogawa.senbaisho@gmail.com

TEL079-432-6888 FAX079-432-7991

HPはこちらから☆

